

平成27年度

大郷町の予算

予算の概要

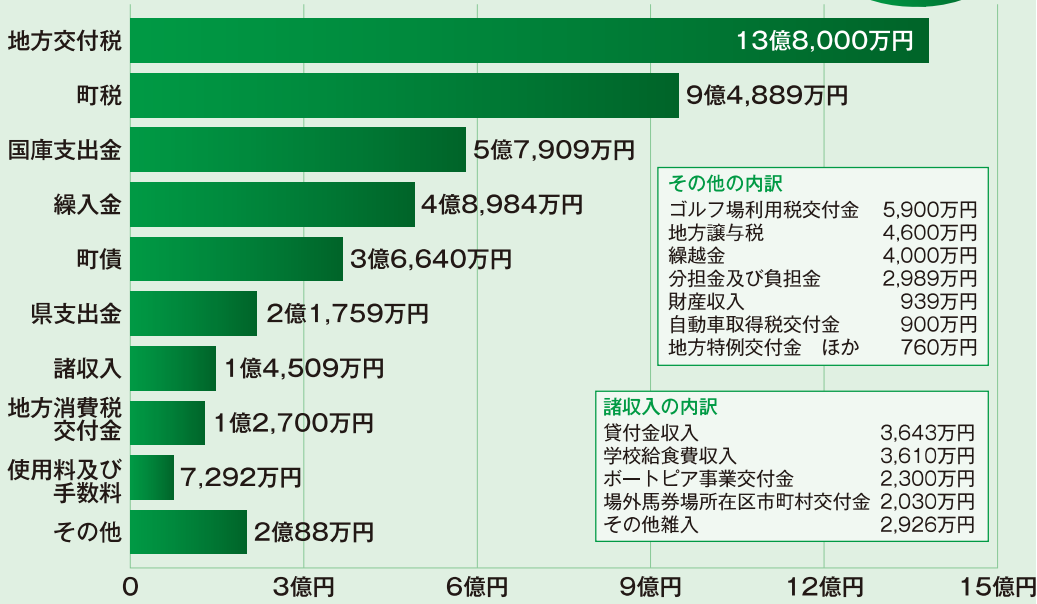
平成27年度の各種会計予算は、「『自力』一人ひとりが考え行動し未来を創るまちづくり」を基本理念とした、新たな町の総合計画策定を受けた予算編成となりました。一般会計の予算規模は、前年度比で4億6810万円（11・5%）増加し、45億2770万円となり、東日本大震災関連事業費が計上された平成24、25年度を除くと、過去10年間で最大規模となりました。

主な事業としては、継続事業となる町道や橋梁の改良工事や、新規事業として大松沢社会教育センター新築事業、平成28年度に建設を予定している児童館の基本設計業務、平成26年度産米の価格下落対策として、27年度産米の種もみ購入に対する交付金助成事業が挙げられます。また、昨年度の防災マップ作成に引き続き、行政区を単位とした防災プランニングマップの作成、昨年開催した親子マラソン大会と収穫感謝祭を拡大した秋まつりを夏まつりとともに計画しています。更に、乳幼児から中学生までを対象とするすこやか医療費助成事業や、学校給食費の助成事業も引き続き実施します。災害関係では、昨年10月の台風19号によって被害を受けた道路や河川、農地等の復旧工事を予定しています。

歳出の内訳では、全体の21・7%を占める民生費で、介護保険特別会計への繰入金や災害援護資金貸付金等の減により前年度比2776万円（2・7%）の減、衛生費では黒川地域行政事務組合や黒川病院の負担金等の減により前年度比13

45億2,770万円

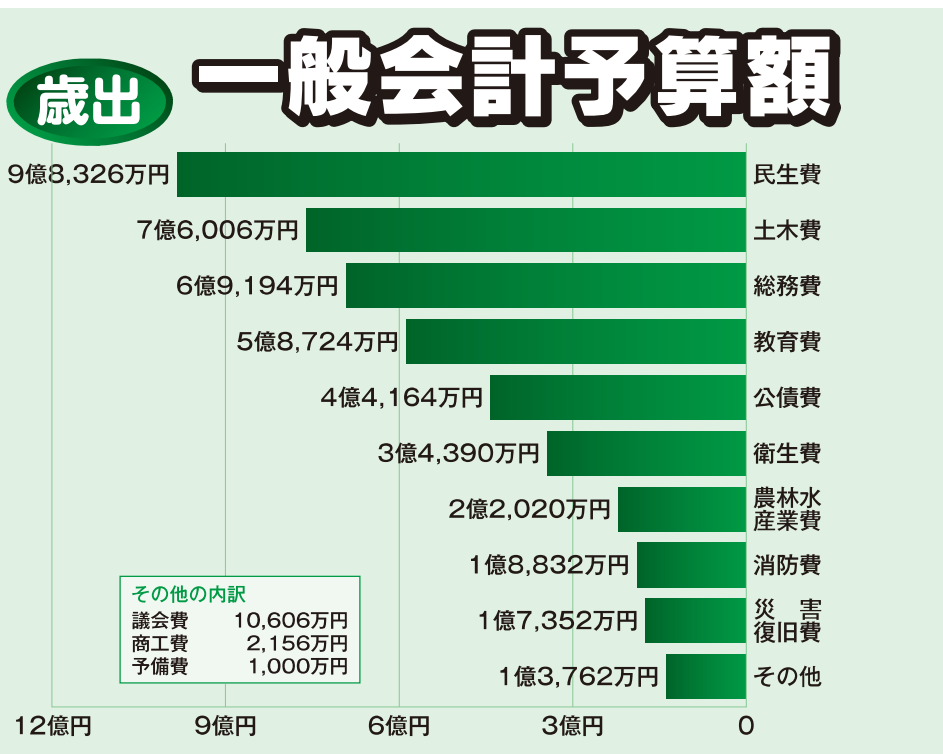
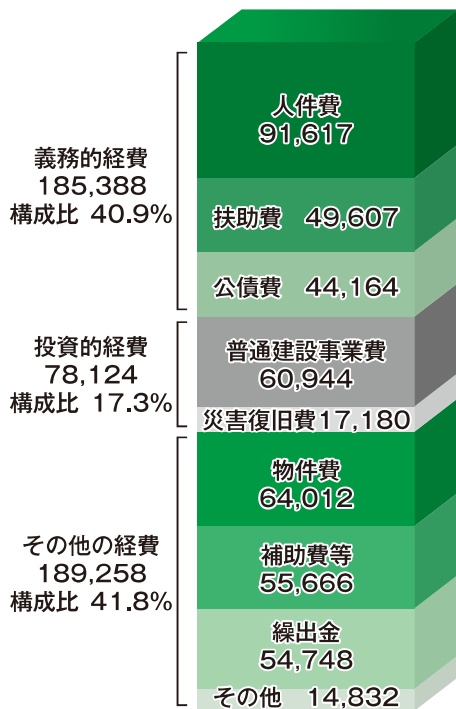
歳入



米価下落対策臨時交付金事業	705
物産館ピロティ天井漏水修繕工事	378
◆生活福祉の充実	
国保、介護保険、後期高齢者会計繰出	22,599
保育園・子育て支援センター運営費	11,638
すこやか子育て、母子・父子家庭医療費助成	3,223
放課後児童クラブ運営費	1,410
児童館基本設計業務	396
◆その他	
黒川地域行政事務組合負担金	30,345
公共土木施設災害復旧工事（H26台風19号災）	15,342
後期高齢者医療広域連合負担金	9,210
公立黒川病院負担金	6,199
農業施設災害復旧工事（H26台風19号災）	1,823
夏まつり・秋まつり事業	700

12万円（3・7%）の減となりました。一方、土木費が上戸橋改良工事や宮下橋等の修繕設計業務等により前年度比1億7658万円（30・3%）の増、農林水産業費では、農地・水・環境保全事業の法制化による交付金の増等により5216万円（31・0%）の増、教育費では、普通建設事業の増等により前年度比7257万円（14・1%）の増となりました。次に特別会計ですが、国民健康保険特別会計では、医療機関から市町村等に請求する診療報酬明細書の基準額撤廃による拠出金の増等により前年度比13・5%の増となりましたが、介護保険料の改定に伴う給付費の減により、介護保険特別会計で前年度比4・1%の減、処理施設の維持管理等の委託業務経費の減により、農業集落排水事業特別会計で前年度比5・0%の減となり、全体では3・7%増の25億1077万円となりました。

性質別に見た経費の状況(単位:万円)



その他の内訳

議会費	10,606万円
商工費	2,156万円
予備費	1,000万円

用語の意味

- 普通建設事業費/道路建設工事などの投資的な経費
 - 物件費/物品購入、光熱水費や業務委託料の支払いなどにあてる経費
 - 補助費等/各種団体への補助金や黒川地域行政事務組合への負担金など
 - 繰出金/一定の基準によって、一般会計から特別会計に支出する経費
 - 扶助費/児童手当や生活保護費等の住民福祉を支えるための経費
- ※「その他」には、積立金、貸付金、投資及び出資金、予備費が含まれます。

特別会計

会計名	予算額	対前年比
国民健康保険特別会計	10億7,985万円	13.5%
介護保険特別会計	10億1,678万円	△4.1%
後期高齢者医療特別会計	8,462万円	△4.7%
下水道事業特別会計	2億1,767万円	3.4%
農業集落排水事業特別会計	4,665万円	△5.0%
戸別合併処理浄化槽特別会計	6,520万円	7.4%
計	25億1,077万円	3.7%

※歳入歳出は同額です。

水道事業会計

区分	予算額	対前年比
収益的	収入	2億3,263万円 0.8%
	支出	2億2,348万円 △0.2%
資本的	収入	1,720万円 △8.4%
	支出	5,161万円 △5.5%

収支見通し

平成27年度の一般会計の収支見通しですが、固定資産税の評価替えに伴う減額が見込まれ、町税全体では昨年度に引き続き、前年度比1000万円以上の減となつていきます。また町道や橋梁工事、災害復旧工事の補助事業の実施により、国県支出金や町債の歳入が見込まれていますが、引き続き大幅な財源不足の状態になっています。このため、財政調整基金の2億3409万円を始め、各種基金から前年度比1億459万円増の合計4億8984万円を取り崩し、予算を編成したところです。

町では今後も、行財政改革の一層の強化と事務事業の見直しによる歳出の削減や、自主財源の確保など財政健全化への取り組みを加速するとともに、新たな総合計画に基づき未来につながる町づくりを目指し、各種事業を実施して参りますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

平成27年度の主な事業と予算

◆生活環境基盤の整備	
下水道・農集排・合併浄化槽会計繰出	22,938
橋梁改良工事	25,000
町道舗装改良工事	18,700
住民バス運行事業	4,372
防災プランニングマップ作成	126
◆教育文化の充実	
大松沢社会教育センター新築事業	5,341
幼稚園、小・中学校スクールバス運行	4,885
奨学資金貸与事業	1,692
学校給食センター調理・配送業務	1,672
海洋センタープールろ過装置更新工事	1,109
学校給食費助成事業	649
◆産業の振興	
日本型直接支払事業	4,798
農業振興総合補助金事業	1,000